

国土交通省で荒川スーパー堤防事業の内容を聞きました

12月22日国会の参議院議員会館にて、伊藤岳参議員・山崎すなお県政対策委員長と共に、国土交通省からJ R 荒川橋梁東西（飛鳥自動車教習所）のスーパー堤防整備事業の説明を聞きました。これは、10月29日に関東整備局荒川下流河川事務所が開催した、高規格堤防（通称スーパー堤防）整備事業の説明会の内容について詳しく説明を求めたものです。

今回の事業については、1km約440億円の規模の工事で、盛り土及び地盤改良を伴うものです。その際の工法として、スーパー堤防化されていない善光寺と今回の「飛鳥工区」の境目を鋼管矢板で擁壁を作るものです。この鋼管矢板については低騒音低振動で工事が可能とされています。工事期間は今年着工で令和6年度末まで。令和7年度からは飛鳥自動車教習所の堤防表面の工事を始めたいとの説明でした。



今回の説明後、地元の方々の声を伺いました。家屋調査はすでに始まっており、水道・電気の工事も始まっています。しかし、事業そのものを知らないという方や、10月の説明では分からなかったため、荒川下流河川事務所まで、直接出掛けて来たという方までいらっしゃいました。これから施行計画が具体化されるとの事でしたが、もっと積極的に地元の方に理解してもらえる様な説明が重要です。これからも注視し、調査して行きます。

新川口

2023年1月15日 No.1686

日本共産党川口市議会議員団
川口市前川 2-28-10
TEL.267-8411 FAX.261-3528
<https://www.kawaguchi-jcp.jp/>



祝新成人

新成人となった皆さん おめでとうございます

コロナ禍、物価高騰対策の充実を求めて、 主権者として一緒に政治を動かしていきましょう！

1月9日(月)成人の日は、2018年6月に民法の成年年齢を20歳から18歳に引き下げる一部改正があり、昨年4月1日から施行されて以来、初めての成人の日を迎えました。川口市では、2002年4月2日～2003年4月1日生まれの方を対象に「はたちの集い」を総合文化センター・リリアで実施しました。コロナ禍でもあり、

午前の部(11時～11時30分、対象地区／中央・横曽根・青木・南平・鳩ヶ谷地区)

午後の部(13時～13時30分、対象地区／新郷・神根・芝・安行・戸塚地区)

に分け、会場内での密集・密接を避け、マスク着用、館内の換気等の中での開催です。

日本共産党川口市議団は、9時から川口駅西口デッキで村岡まさつぐ県議、山崎すなお党県政対策委員長、ふじしまともこ党市くらし相談室長、民青同盟や党事務所とともに新成人のみなさんにエールを送り、若者アンケートなどに取り組みました。

コロナ禍や物価高騰の影響を受け、中小企業、小規模企業など休業や廃業が相次ぐ中、「パート勤務で、カツカツの生活をしていて、お金は貯まらない」「学費を稼ぐため終日アルバイトをして、勉強する時間がない」など政治の責任で「みんなのくらしを守る」ことを優先してほしいとの願いがアンケートに込められました。

借金の心配がない給付型奨学金制度の充実で「安心して学べる社会の実現」、最低賃金を全国一律で時給1500円に引き上げることや、正社員が当たり前、8時間働けばふつうにらせる「健全な社会の実現」に向けて、国民が主人公である主権者として今年は、一緒に政治を動かしていこうではありませんか。私たち日本共産党川口市議団も先頭に立って頑張ってまいります。

「大きな声で川口が 大好きだと叫んでみませんか 川口プライド条例」

日本国憲法の内心の自由に反すると 日本共産党市議団は条例に反対

令和4年12月定例市議会で自民党会派が提案した「大きな声で川口が大好きだと叫んでみませんか川口プライド条例」について、日本共産党川口市議団は日本国憲法に保障される内心の自由に反していると判断し反対しました。本来、地方自治体として日本国憲法や地方自治の本旨に加え、本市の最高規範として川口市自治基本条例を遵守することが政治の責任と考えます。

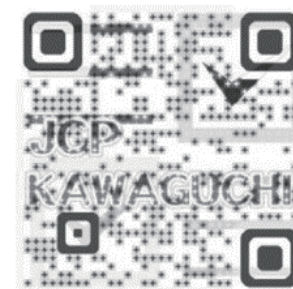
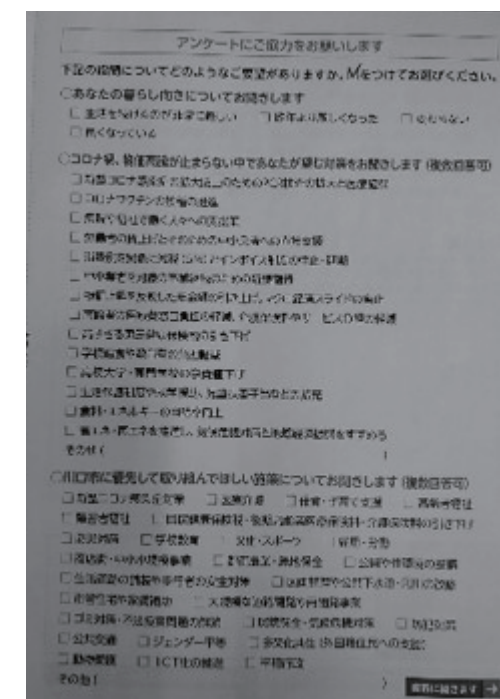
川口市は川口市自治基本条例が制定されています。以下は前文の引用です。

私たちは、先人がつくり守り続けてきた伝統や文化を引き継ぎながら、今日の川口を知り、将来の川口を見据え、すべての人が安心して幸せに暮らすことができ、「住んでよかった」「これからも住み続けたい」と実感できる「ふるさと川口」の実現に向けて、世代を超え、お互いを尊重し合い、協力してまちづくりに取り組まなければなりません。」「そこで、地方分権の進展に伴い、私たちの手によって私たちの思い描くまちづくりができるようになりつつある今、個性豊かな地域社会を築くためには、私たち市民の多様な価値観を適切に市政に反映させる仕組みづくりが必要となります。

ここに、私たち市民が市政の主人公であることをすべての基本に置き、私たちから信託された議会、議員及び市長、そして、その他執行機関がそれぞれの役割に基づき、その責任を果たし、公平かつ誠実に市政運営を行い、私たちが幸せに暮らせる地域社会を実現するため、本市の最高規範として、この条例を制定します。
議会として行うべきは憲法や川口市自治基本条例を遵守し、地方自治体の本旨にもとづく市政運営のために役割と責任を果たすことが大切です。

市民アンケート2023にご協力ください

日本共産党川口市議団は皆さんから寄せられた声を市政に届けていきます。いま、新型コロナウイルス感染症の感染拡大への不安や、物価高騰や円安の影響が、市民一人ひとりの生活や生業を脅かしています。
みなさんのお困りごとや政治に望むことをお聞きし、政治の場へと届けてまいります。ぜひあなたの声をお聞かせください。多くの声をお待ちしています。



スマートフォンからも回答できます。
QRコードからアンケートにご協力ください。

紙でのアンケートも行っています。
ご協力いただける方は党事務所か
市議会議員にご連絡ください。

日本共産党川口市議会議員団

電話／048-267-8411

ファックス／048-261-3528

〒333-0842 川口市前川2-28-10